

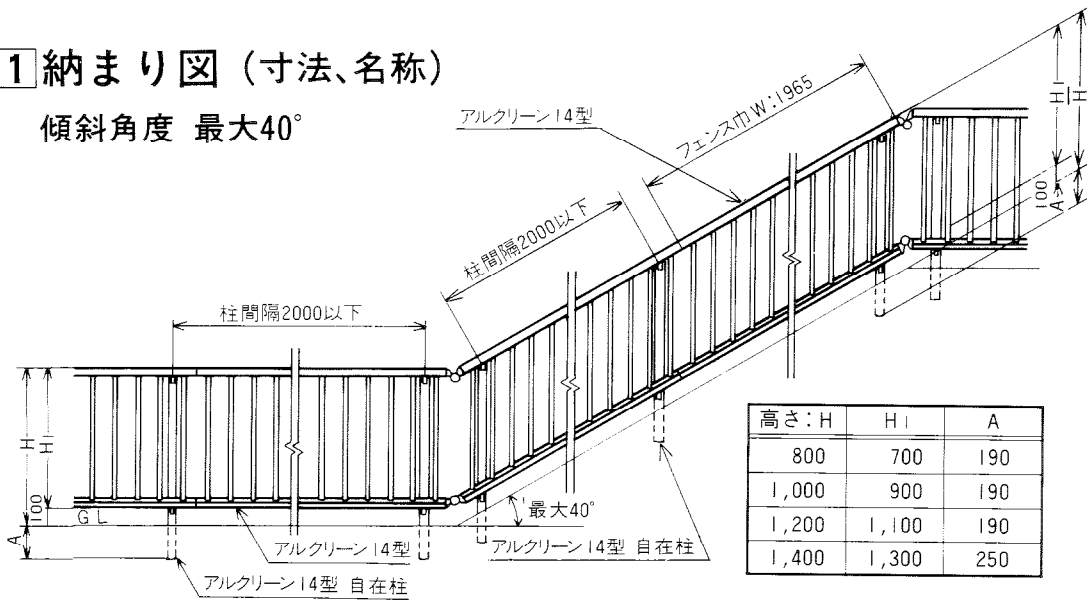
新日軽フェンス取付説明書

《アルクリーン14型》

取説番号 M-216

1 納まり図 (寸法、名称)

傾斜角度 最大40°



■ 注意事項

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ③モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。

2 取付け方法

●アルクリーン14型は勾配部及び水平部どちらにも使用できます。

●一般部(水平部及び傾斜部)

①柱を2,000mm以内の間隔でブロックの穴に建て込んで下さい。(その場合、柱はフェンス本体連結部から300mm以内になる様に建て込んで下さい。)

②フェンス本体を必要な角度に傾斜させた後、連結部品で連結しながら固定金具で柱とフェンス本体を固定して下さい。(固定金具はフェンスを乗せる前にあらかじめビスをゆるめておいて下さい。)

③フェンスを組立てた後、フェンスの通りを確認し、柱をモルタルで固定して下さい。

●角度変換部

角度変換部は柱2本建てとし、傾斜ヒンジを取付けて下さい。この場合、格子間隔は110mm以下になるよう現場合せの上、胴縁を切り詰めて調整して下さい。

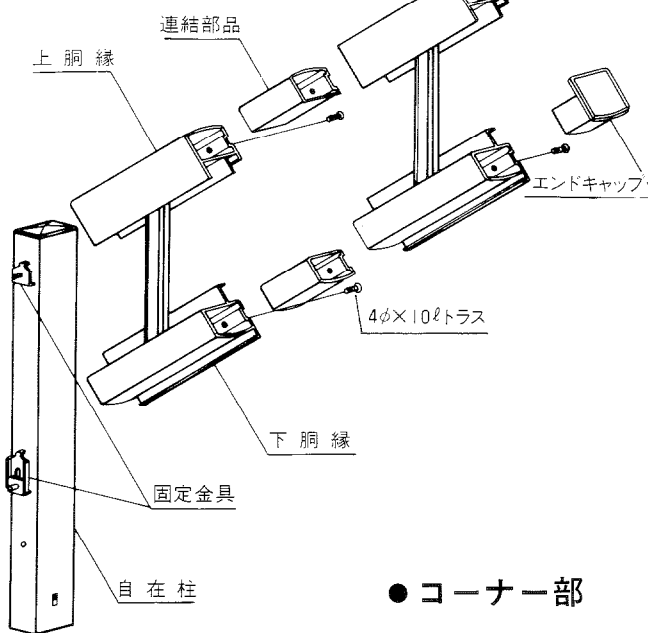
●コーナー部

コーナー部は柱2本建てとし、コーナーヒンジを取付けて下さい。

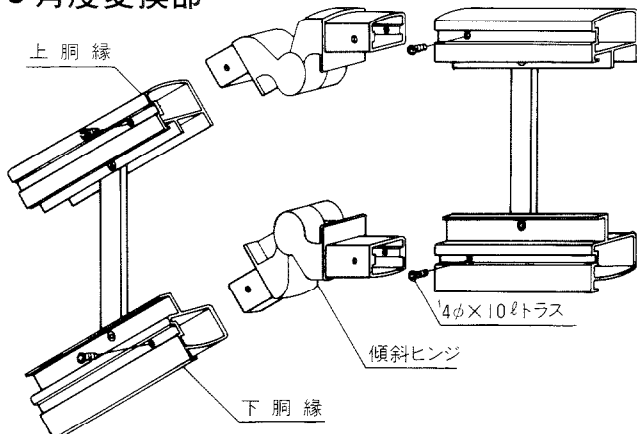
●エンド部

フェンス端部はエンドキャップを取付けて下さい。

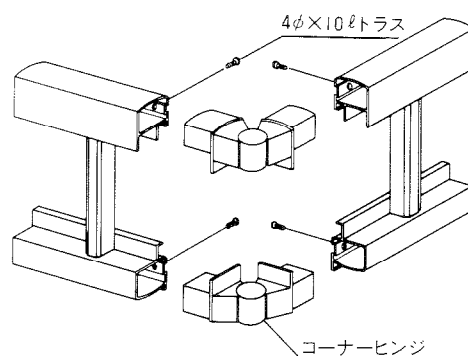
● 一般部(傾斜部)



● 角度変換部



● コーナー部



● 支柱取付部

